

市報 わかやま

Wakayama City Public Relations 人権特集号 2023

令和4(2022)年度 和歌山県人権啓発ポスターコンテスト受賞作品

問 (公財) 和歌山県人権啓発センター ☎435-5420

最優秀賞



市立和歌山高等学校
北出 和奏さん

優秀賞



市立和歌山高等学校
後地 真実さん

優秀賞



市立和歌山高等学校
田端 東咲さん

優秀賞



市立和歌山高等学校
西岡 南智さん

こころうた 人権の詩 2022 受賞作品

(公財) 和歌山県人権啓発センター

知事賞 中学生の部

市立紀伊中学校 渡辺葉月さん

「ボクと僕」

かわいいものが好きなボク
おひめさまが好きなボク
ぬいぐるみが好きなボク

みんなが気持ち悪がるから
みんなが冷たい目で見るから
みんながさけるから

ボクはへんかしはじめる

かっこいいものが好きな僕
ヒーローが好きな僕
道路を走る車が好きな僕

みんなが望む僕になれても
僕が望むボクにはなれない

理事長賞 一般(高校生)の部

和歌山市 角谷美都希さん

「歩幅」

あなたは少し
歩くのが遅い

あなたは少し
歩くのが早い

けどね

歩幅って合わせられるんだよ

肩を並べて歩いたほうが
楽しいじゃない

理事長賞 一般(高校生)の部

和歌山市 高田英樹さん

「僕ができること」

僕の身長は170センチ
父の身長は175センチ
母の身長は155センチ
僕より身長が高い父は、
難なく僕を運んでくれる

僕より身長が低い母は、
僕の足を引きずり、
転びそうになりながら運んでくれる

僕の体重は63キロ

父の体重は80キロくらい
母の体重はさばを読んで、
45キロくらいと言っておこう
僕より体重が重い父は、
お米を担ぐように僕を担いでくれる

僕より体重が軽い母は、
頭の血管が切れそうだと
ヨタヨタしながら運んでくれる

そんな父と母が責任を果たし、
車いすの僕のサポートを全力でしてくれる
年を重ね、老いていく両親を見て、
感謝の気持ちが溢れる

僕ができること
今日からダイエットしてみよう